

ぎふの身近な「？」をぶら犬がリサーチ。
ふるさとを知ればもつとぎふが好きになる！

まかせて！



「ファッション素材がいっぱい！」「テキスタイル」「マテリアルセンター」とは？」

通称は「マテセン」。
一度のぞいてみて♪



テキスタイルマテリアルセンター

所 羽島市竹鼻町蜂尻448
時 9:00～17:00
休 土日祝日
P 50台(無料)
TEL. 058-391-8511
※来館の際は要事前連絡
HP https://matesen.com/



カシミア100%のマフラー等、
良質素材の製品を格安で販売。



尾州コレクションの
ファッションショー
の衣装は試着もOK。

ウール100%のマフラー
を1名様にプレゼント。
詳細は78・79ページを
ご覧下さい。

PRESENT



もちろん！デザインする上で布地選びは大変重要。新作のインスピレーションを得るために、定期的に通ってサンプルをチェックされる方もいますよ。ここではオリジナル素材の開発も支援しており、今をときめくデザイナーさんや海外ファッションブランドのバイヤーさんも利用されています。

「じゃあ、ファッションデザイナーさんも見に来るの？」

「羽島市は国内生産の約8割を占める日本一の毛織物産地「尾州産地」の一地域。それを広く知って頂くとともに、アパレル企業やデザイナーをバックアップしていきたいという願いをこめて、10年前に開館しました。」

「世界レベルの素材が揃っているのね。どうして羽島市にこのセンターが作られたの？」

「有名ファッションブランドが注目する「ミラノ・ウニカ展」など、世界的な衣料素材展に出品したメーカーのサンプル素材がここに集まる仕組みになってきているのです。最新素材が年に3千点以上寄せられるんですよ。」

「わぁー布地見本がいっぱい！！」

「ここは日本製の衣料用素材を全国から集めた、素材の図書館。10万点以上収蔵していますよ。そんなに！どうやって集めているの？」

「実はすごいセンターなのね。」

「インターネットで布地の知識を得ることはできても、手ざわりや風合いは実物でないと確認できません。40年以上前の素材もあり、随一の規模を自負しています。」

「一般の人も利用できるの？」

「大歓迎です！ここなら一般の布地店には置かれなような生地にも出会えますよ。すぐ隣の毛織会館では有名デザイナーと素材作りからコラボしたファッションが展示され、試着も自由。さらにマフラーや膝掛け等の製品や布地等を格安で販売しています。研修が入ると利用できないことがあるので、来館の際は事前電話をお願いしますね。」

「これから寒くなるし、ママが好きなマフラーを買ってあげようかな♪」

